

令和2年度

保育園の自己点検・自己評価

日新保育園

記入方法

- * 個人評価ではなく、園としての評価です。
- * 4段階評価です。該当する欄に○印を付けて下さい。

園の目標 「清らかなこの目、このひとみをみんなで守り育てよう」

- 1、健康な子ども
- 2、友だちづくりのできる子ども
- 3、思いやりのある子ども
- 4、いろいろなことに興味と関心をもつ子ども

- | |
|-------------|
| 4. たいへんよい |
| 3. まあまあよい |
| 2. 一部検討を要する |
| 1. 改善を要する |

今年度の重点 「のびのびと遊び発見をする子ども」

◎保育の計画の編成と実施に関する評価

項目	内 容		評価				改善に向けて
			4	3	2	1	
全体的な計画に	(1) 保育目標の具現化に向け、子どもの実態を踏まえた重点目標を設定している。		○				・毎年見直しをしているため、計画としては良い。 ・重点目標は、全職員が意識して指導計画におろしていくようにする。
	(2) 目標は、施設や地域の特色を生かしている。		○				
	(3) 全体的な計画は、前年度の反省を生かしている。		○				
	(4) 全体的な計画は、全職員で検討し、かつ共通理解を図っている。			○			
保育について	(1) 指導計画は、子どもの実態に即して作成している。		○				・主体的に遊び込める環境構成について、職員の意識を高めていく。 ・全職員が素材や用具の適切な活用の仕方について理解を深めていけるようにする。 ・PDCAサイクルを意識し、指導計画は赤ペンで修正・見直しをしていく。
	(2) 保育所保育指針に基づく援助・支援を適切に行っている。			○			
	(3) 発達過程を踏まえた1日の流れ(ディリープログラム等)になっている。		○				
	(4) 主体的に遊び込める環境構成の工夫や過程を意識した保育をしている。			○			
	(5) 素材・用具を適切に活用している。			○			
	(6) 評価結果を基に保育の改善に努めている。			○			
行事について	(1) 行事の種類や実施回数は適切である。			○			・新型コロナウイルス感染症の為、中止や内容の変更をした行事があったが、その都度考え対応することが出来た。 ・感染予防対策を考えながら今後も見直しを図っていく。
	(2) 行事のねらいを計画や実施に十分生かしている。		○				
	(3) 子どもの活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしている。			○			
	(4) 保護者の要望や意見、地域性を取り入れている。			○			
	(5) 計画・実施・評価・改善の体制をとっている。		○				
職務	(1) 職務内容が明確で、協働できる体制になっている。			○			・職員間での協力体制はできているが、担当が決まっていないような仕事は気づいた職員が行う場合が多い。職員の意識を高めていく。 ・「給食会議」と「給食状況」を一つにまとめ効率化を図るようにする。
	(2) 職務の分担、割り当てが適切に行われている。			○			
	(3) 各種会議を適切かつ効率的に進めている。		○				
	(4) 職員相互がそれぞれ全体的な立場を理解し、協力や助言を惜しむ事なく園の運営に関わっている。			○			
連携	(1) 子どもの状況について関係する全職員が周知している。			○			・子どもの状況について全職員が把握できるように引きつづき回覧・伝達をしっかりとっていく。 ・お互いの保育に関心を持ち、助言し合っていく。 ・コロナ禍の中、交流の仕方を見直し工夫していく。
	(2) 職員同士が打ち合わせや研修を行い、お互いの保育に対しての理解を深め、援助についての共通理解が図られている。			○			
	(3) 地域等との年間交流計画は保育過程に沿ったものになっている。			○			
	(4) 地域の人達と楽しく触れ合う事ができるような配慮や援助をしている。			○			
組	クラス経営	(1) 年齢別・クラス別目標は、保育目標や重点目標に基づいて設定している。		○			・普段の保育の中で無理なく異年齢児交流ができるよう、取り組み方などについて工夫していく。 ・子どもの育ちについての理解を深めていく。
		(2) 年齢別・クラス別目標は、子どもの実態に即して設定している。		○			
		(3) 同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っている。			○		
		(4) 評価、資料(諸記録)を集積している。		○			
	特別支援教育	(1) 全職員で情報を共有し、チームで対応している。		○			・個別の指導計画を立て、回覧することで、全職員で情報共有ができていく。 ・今後も専門機関との連携を図っていく。
		(2) 個別の指導計画を作成している。		○			
		(3) 家庭や専門機関との連携を図っている。		○			
	健康・安全・防災教育	(1) 健康な生活を送れる為の保健対策をこうじている。		○			・様々な状況を想定し、今後も訓練を行っていく。また反省は次に活かし、改善できるようにする。 ・各たよりで家庭への周知を図っているが、直接の声掛けなども増やしていく。
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施している。		○			
		(3) 健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭での啓発を行っている。			○		
		(4) 子どもの安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っている。		○			
		(5) 災害や不審者などに対応する周知な配慮を行っている。			○		

項目	内 容		評価				改善に向けて
			4	3	2	1	
食 育	(1)	全体的な計画に基づいた「食育計画」を作成している。		○			・給食担当者と保育者が話し合い食育計画を立てることが出来たのは良かった。今後も連携を図っていく。
	(2)	年齢に応じて食事を楽しむ事ができる工夫や配慮がなされている。		○			
	(3)	多様な食の体験活動が行われている。		○			・未満児クラスに対しても多様な食の体験活動ができるよう工夫できた。今後も取り組み方を工夫していく。
	(4)	アレルギー対応については、保護者や職員・関係機関と連携をとり適切に行っている。	○				
研究・研修	園内研修	(1) 研究テーマは、保育目標の具現化につながるものである。		○			・経験年数に関係なく取り組みやすいテーマで、参加しやすい体制を作っていく。
		(2) 園内研修の計画・運営は適切である。		○			
		(3) 研究の成果を日常の保育に生かし、子どもの育ちに反映させている。		○			・コロナ禍の中、リモート環境を整え、参加できる園外研修を増やすようにした。
	園外研修	(1) 各種研究会、研修会、講習会への参加態勢の充実を図っている。	○				
		(2) 各種研究会、研修会、講習会での内容を職員に伝え、共通理解を図っている。	○				
情 報	(1)	子どもや保護者に関する個人情報を適切に取り扱っている。	○				・取扱いに注意し、守秘義務を果たしていく。
	(2)	知り得た情報等の守秘義務を果たしている。	○				
施設・設備	(1)	施設内外・設備の安全点検を計画的に行っている。	○				・担当者が点検を行っているが、保管や整理については職員一人一人の意識を高めていく。
	(2)	遊具・用具等を、活用しやすいように整理・保管している。		○			
	(3)	不審者等に対応する備え(装置や設備など)がある。		○			・不審者対策については、玄関の施錠など保護者にも協力を求めている。
	(4)	掲示板、掲示場所等を適切かつ効果的に活用している。	○				
経 理 納	(1)	各種会計を適正かつ適切に管理・処理している。(集金等を含む)	○				・集金は期間を決め、短期間にしたことスムーズに処理できるようになった。
開かれた園づくり	幼保・学校間交流・連携	(1) 小学校との連携体制をとっている。		○			・小学校との連携は今後も計画的に行っていく。
		(2) ねらいに沿った子ども同士の交流ができている。		○			
		(3) 他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、子どもが楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っている。		○			・コロナウイルス対策を行いながら、他施設との交流を行っていく。
		(4) 指導者同士が、お互いの保育・教育に対する理解を深め、援助について共通理解をはかっている。		○			
		(5) つながりを意識した指導計画が作成、実施されている。		○			・お互いの保育・教育についての理解を深めていけるように研修等に積極的に参加していく。
	家庭・地域との連携	(1) 希望者に対し、見学や参観を行っている。	○				
		(2) 保護者を含む人材活用をしている。		○			・コロナウイルスの為、今年度は見学者の受け入れを制限する時もあったが、対策を講じながら行うようにした。 ・地域行事が中止になった場合も、園内では保育に取り入れるなどし、今後も地域文化に触れる機会を大切にしている。
		(3) 子どもの興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流している。		○			
		(4) 地域の行事に積極的に参加し、地域文化や生活に触れている。		○			
	子育て支援	(1) 地域に住む子ども同士、あるいは親子が一緒に遊ぶ事が出来るような場の設定を行っている。		○			・園開放の内容について、保護者のニーズに応えていく。 ・感染症流行期の園開放は、内容や開催について検討する。
		(2) 「子育てについて」など、保護者を対象とした学習の機会を設定している。		○			
		(3) 子育て相談を随時行えるような体制になっている。		○			
		(4) 専門機関との連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供している。	○				
	情報の発信	(1) 各種たより・ホームページ等で施設の情報を発信している。	○				・人員に余裕がある時は、担当者以外も対応し、子育て相談をしやすい環境を作っていく。
	学校評価	(1) 地域や保護者の意見を施設運営に反映している。	○				・ホームページの「ワイワイスナップショット」は今後も定期的に更新し、園での生活や遊びの様子を伝えていく。

